



# 平成31年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月30日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 脇 清 TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成30年9月7日 配当支払開始予定日 平成30年10月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年1月期第2四半期の連結業績(平成30年2月1日～平成30年7月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第2四半期	45,133	2.0	791	14.7	892	8.2	619	7.8
30年1月期第2四半期	46,049	6.6	689	12.5	824	2.9	575	1.9

(注) 包括利益 31年1月期第2四半期 565百万円 ( %) 30年1月期第2四半期 433百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第2四半期	25.28	25.18
30年1月期第2四半期	23.47	23.37

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年1月期第2四半期	75,333	63,103	83.7	2,571.27
30年1月期	78,111	64,404	82.4	2,625.66

(参考) 自己資本 31年1月期第2四半期 63,052百万円 30年1月期 64,344百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期		30.00		30.00	60.00
31年1月期		30.00			
31年1月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年1月期の連結業績予想(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	0.8	1,200	377.2	1,400	223.8	960	351.1	39.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年1月期2Q	26,800,000 株	30年1月期	26,800,000 株
期末自己株式数	31年1月期2Q	2,277,941 株	30年1月期	2,293,760 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年1月期2Q	24,514,315 株	30年1月期2Q	24,507,055 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 品目別売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成30年2月1日～平成30年7月31日)における国内経済は、企業収益の回復、雇用・所得環境の改善が継続したほか、朝鮮半島に係る地政学リスクにやや落ち着きが見られるなど、総じて堅調な推移となりました。

当社グループの属するエレクトロニクス業界は、自動車や産業機器、データセンター分野を中心に市場拡大が続くものの、米中の貿易摩擦問題による需要後退を懸念する動きも広がりつつあります。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は451億33百万円(前年同期比2.0%減)となったものの、売上総利益率の改善により営業利益は7億91百万円(前年同期比14.7%増)、経常利益は8億92百万円(前年同期比8.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億19百万円(前年同期比7.8%増)とそれぞれ増益となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

#### (半導体/デバイス)

売上高は242億81百万円で、前年同期より1億67百万円(0.7%)減少しました。

これは、産業用途向け半導体が増加したものの、半導体メーカーの政策変更によりPC周辺機器向け半導体が減少したためです。

#### (ICT/ソリューション)

売上高は208億51百万円で、前年同期より7億49百万円(3.5%)減少しました。

これは、主に携帯ショップ用端末やプリンター製品が減少したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

#### ① 日本

産業用途向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は381億96百万円で、前年同期より78百万円(0.2%)増加し、セグメント利益は7億65百万円で、前年同期より1億27百万円(19.9%)増加しました。

#### ② アジア

通信機器向け液晶が減少したことにより、外部顧客への売上高は69億37百万円で、前年同期より9億95百万円(12.5%)減少し、セグメント利益は37百万円で、前年同期より2百万円(7.2%)減少しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は753億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億77百万円減少しました。これは、主に投資有価証券が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は122億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億76百万円減少しました。これは、主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は631億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億1百万円減少しました。これは、主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

② キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、配当金の支払等により132億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億15百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務が10億96百万円減少したこと等により運転資金が増加しましたが、税金等調整前四半期純利益が8億92百万円となったこと等により、2億12百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ37億52百万円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、投資事業組合からの分配による収入1億28百万円等により35百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ5億78百万円増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により7億33百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ2億43百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成30年8月24日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,040	13,480
受取手形及び売掛金	25,912	24,475
有価証券	649	657
商品及び製品	10,857	11,674
繰延税金資産	497	452
その他	1,378	1,170
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	53,332	51,907
固定資産		
有形固定資産	163	194
無形固定資産	454	400
投資その他の資産		
投資有価証券	21,930	20,386
退職給付に係る資産	1,458	1,521
その他	1,152	1,186
貸倒引当金	△381	△263
投資その他の資産合計	24,160	22,830
固定資産合計	24,778	23,425
資産合計	78,111	75,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,653	8,509
未払法人税等	419	279
未払消費税等	87	144
賞与引当金	205	193
その他	716	745
流動負債合計	11,082	9,873
固定負債		
退職給付に係る負債	790	796
繰延税金負債	1,429	1,035
その他	405	524
固定負債合計	2,624	2,356
負債合計	13,706	12,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	36,287	36,162
自己株式	△2,707	△2,689
株主資本合計	60,588	60,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,013	2,067
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	430	203
退職給付に係る調整累計額	313	300
その他の包括利益累計額合計	3,756	2,571
新株予約権	59	50
純資産合計	64,404	63,103
負債純資産合計	78,111	75,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)
売上高	46,049	45,133
売上原価	41,865	40,652
売上総利益	4,184	4,480
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△2	△3
給料及び賞与	1,328	1,408
賞与引当金繰入額	199	192
退職給付費用	59	36
賃借料	171	181
減価償却費	118	104
その他	1,619	1,770
販売費及び一般管理費合計	3,494	3,689
営業利益	689	791
営業外収益		
受取利息	29	54
受取配当金	61	81
仕入割引	3	3
投資事業組合運用益	63	12
その他	12	18
営業外収益合計	171	170
営業外費用		
売上割引	2	6
為替差損	27	51
支払手数料	2	9
固定資産廃棄損	0	1
その他	3	0
営業外費用合計	36	68
経常利益	824	892
特別利益		
投資有価証券売却益	42	—
特別利益合計	42	—
特別損失		
投資有価証券売却損	30	—
特別損失合計	30	—
税金等調整前四半期純利益	836	892
法人税、住民税及び事業税	243	197
法人税等調整額	18	74
法人税等合計	261	272
四半期純利益	575	619
親会社株主に帰属する四半期純利益	575	619

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年7月31日)
四半期純利益	575	619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	△946
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△241	△226
退職給付に係る調整額	0	△12
その他の包括利益合計	△141	△1,185
四半期包括利益	433	△565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433	△565
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	836	892
減価償却費	119	104
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
投資事業組合運用損益 (△は益)	△63	△12
為替差損益 (△は益)	△9	6
引当金の増減額 (△は減少)	18	△128
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5	2
受取利息及び受取配当金	△91	△135
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	—
売上債権の増減額 (△は増加)	4,661	1,336
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△707	△855
仕入債務の増減額 (△は減少)	△490	△1,096
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14	57
その他	△271	208
小計	4,011	380
利息及び配当金の受取額	95	121
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△140	△289
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,965</b>	<b>212</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△666	△274
定期預金の払戻による収入	242	210
有価証券の償還による収入	1,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△25	△69
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	5
投資有価証券の取得による支出	△2,190	△6
投資有価証券の売却による収入	918	—
関係会社貸付けによる支出	△26	△98
関係会社貸付回収による収入	99	98
投資事業組合からの分配による収入	126	128
保険積立金の積立による支出	△18	△20
その他	△0	61
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△542</b>	<b>35</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△489	△733
自己株式の取得による支出	△0	△0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△490</b>	<b>△733</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△136	△130
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>2,795</b>	<b>△615</b>
現金及び現金同等物の期首残高	19,343	13,893
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>22,138</b>	<b>13,277</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 前第2四半期連結累計期間(自平成29年2月1日至平成29年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,117	7,932	46,049	—	46,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,985	243	4,229	△4,229	—
計	42,103	8,176	50,279	△4,229	46,049
セグメント利益	637	40	678	11	689

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第2四半期連結累計期間(自平成30年2月1日至平成30年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,196	6,937	45,133	—	45,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,701	293	3,994	△3,994	—
計	41,897	7,230	49,128	△3,994	45,133
セグメント利益	765	37	802	△11	791

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	24,448	53.1	24,281	53.8	△167
ICT/ソリューション	21,601	46.9	20,851	46.2	△749
合 計	46,049	100.0	45,133	100.0	△916